けい酸カルシウム製品
及び関連製品

設計・保管・取扱・安全・衛生上の注意事項

当社のけい酸カルシウム製品（保温・断熱材，耐火材，内装材，サインボード材など）及び関連製品は，以下に記載する事項を必ず確認いただいた後にご利用願います。なお，以下は当社けい酸カルシウム製品及び関連製品に関する基本的な注意・禁止事項，免責事項を示しますが，個別の製品・工法・施工などについては更にそれぞれの施工要領書や製品（梱包）に同封・表示される注意事項などがある場合はこれをご確認の上，各製品をご利用願います。不明な点がございましたら，当社営業担当者にご連絡ください。
※当社けい酸カルシウム製品を以下，「製品」と記載します。

1. 設計上の禁止・注意事項

①建築基準法に基づく防・耐火設計が必要な場合，建築基準法及び同法に関連する施行令・告示・耐火構造認定書などで必要とされる仕様を満たす条件によって設計してください。また，UL 認定・国土交通大臣船舶等用型式認定などで仕様などが定められる場合につきましても，従うべき認定などで必要とされる仕様を満たす条件によって設計してください。
②適切な防水処理無しに直接水がかりのある部位に製品を設計しないでください。製品が破損するなどの恐れがあります。
③特に大きな集中荷重または衝撃荷重を受けるような場所に製品を設計しないでください。製品が破損するなどの恐れがあります。また荷重などを考慮する必要がある場合，当社営業担当者にご相談ください。
④常時土または水と接するような湿潤する箇所に製品を設計しないでください。製品の耐久性が低下するなどの恐れがあり，場合によっては製品が破損するなどの恐れがあります。（地表面断熱製品など，一部の対応製品を除く）
⑤化学的に有害な影響を受ける恐れのある場所に製品を設計しないでください。製品の耐久性が低下する恐れがあり，場合によっては製品が破損するなどの恐れがあります。
⑥めんしんたすけシリーズの設計につきましては，免震装置の可動範囲やパネルの可動範囲，被覆対象である免震装置の，取付鋼板やその他の部材の納まりなどの設計状態を考慮する必要があります。設計に際しては当該耐火構造認定書並びに当社発行の取扱説明書を確認すると共に，不明な点につきましては当社営業担当者にお問合せください。

2. 施工上の禁止・注意事項

①製品は耐火構造認定書，カタログ，技術資料，施工要領書などに従った方法で施工してください。
②製品自体で載荷されたビスなどを支持させる方法で施工しないでください。製品の破損や載荷物が落下するなどの恐れがあります。必ず下地材などの支持材で支持するようにビスなどを施工してください。
③製品にタイル張り・モルタルで仕上げ施工しないでください。仕上げ材料が脱落するなどの恐れがあります。このような仕上げを希望される場合，当社営業担当者にご相談ください。
④内装用仕上下地建材製品（意匠内装材や耐火被覆内装材など）に塗装・クロス貼りなどを行う場合は，必ずプライマーを施してください。これらの仕上げ材が剥がれ，外観不良になるなどの恐れがあります。また，クロス貼りは原則接着施工願います。接着剤を使用せずに施工する粘着部を備える仕上げ面材（粘着部を備えるフィルムシート材料など）は，当社製品に適していません。また，屋外用仕上下地用途への仕上げなどにつきましては，当社営業担当者にご相談ください。
⑤現場で切断・穴あけ・面取りなどの製品加工が可能ですが，施工中は接触などで製品の角部や小口などが破損しないように十分注意してください。外観不良になるなどの恐れがあります。
⑥製品の上に物を置いたり，乗ったりしないでください。（一部の載荷を許容する製品を除く）
⑦めんしんたすけシリーズの施工につきましては，施工部品点数が多く，施工手順などに注意する必要があります。施工に際しては耐火構造認定書並びに取扱説明書をご確認願います。
⑧固定ピン工法などによりアーク溶接作業を行う場合，感電・漏電など電気障害が起こらないように十分注意してください。また，アーク溶接を行う場合は，OA 機器などへの電気的な影響に十分注意して施工してください。

3. 保管・運搬上の注意・禁止事項

①製品の保管（貯蔵）に際しては，雨がかりのある場所その他水気の多い場所に製品を保管（貯蔵）しないでください。製品が吸水すると強度が低下するなどの恐れがあり，藻類やカビなどが発生するなどの恐れもあります。水がかりが予想される場所に保管（貯蔵）せざるを得ない場合は必ず防水シートなどで製品に水がかからないようにしてください。
②製品は直射日光を避けて保管（貯蔵）してください。特にフィルム梱包されている場合は日光によりフィルムが劣化して破損し，製品への保護能力を失う恐れがありますのでご注意ください。
③製品はできるだけ水平で平坦な場所に保管（貯蔵）してください。また，1m を超えるような積載，或いは立てかけによる保管（貯蔵）はしないでください。何らかの力が製品に加わった際に製品が崩れる・落下する・転倒する・変形するなどの恐れがあります。
④ダンボールケース入りの製品は，ダンボールケースを立てて（内包される製品が立つ方向で）保管（貯蔵）願います。横倒しで保管（貯蔵）した場合，物を載せるなどの力が加わると内包される製品が破損しやすくなります。
⑤製品を車両・キャリアーなどで運搬される場合は，できるだけ平積みにしてシートで養生するなど荷崩れが起こらないようにしてください。また，製品の運搬・荷積み・荷降ろしの際には接触などで製品の角部や小口などが破損しないように十分注意してください。作業前にクッション材などで製品を保護することを推奨します。
⑥板状製品は木端立て（板面を垂直）にして持ち運びしてください。板面を水平にして持ち運ぶと，たわみや振動で製品が破損するなどの恐れがあります。

4. 安全・衛生上の注意事項

①当社発行の製品安全データシートの記載事項や労働安全衛生法などの安全・衛生に係る関連法令の諸事項を必ず遵守し，細心の注意をもって製品を施工してください。
②製品を裁断，加工する場合は粉じん障害防止規則他関係法令に必ず従ってください。更に人体保護上の必要に応じて集じん装置，除じん装置を使用し，防じんマスク，保護めがねなどを着用してください。電動裁断機をご利用の場合は，集じん装置付きのものをご利用ください。また，各作業の必要に応じて保護手袋や長袖の作業着を着用して人体を保護してください。
③製品の粉が目に入った場合は，目をこすらず速やかに異物感がなくなるまで清水で洗浄してください。皮膚に付着した場合はその部分を石けん水で洗浄し，やや熱めの温水で洗い流してください。

（裏面に続く）

④製品の施工作業の後は，うがい及び手洗いを励行してください。また，着衣に製品の粉などが付着した場合は粉じんの飛散に留意してよく払い落としてください。

5. 含有成分に関する注意事項

製品が含有する成分の中で，人体に有害な影響を及ぼす可能性のある成分の危険有害性情報等は以下のようになっていますので，本書に記載される各種の注意事項を守ってご使用ください。

①含有成分

結晶質シリカ , 酸化鉄 , ガラス長繊維 , 炭化けい素 , 水酸化カルシウム

②人体に及ぼす作用（危険有害性情報）

切断加工等で生じる粉じんの吸入による発がん，呼吸器系の障害，鉄血症のおそれ。

切断加工等で生じる粉じんの長期又は反復吸入による呼吸器系・腎臓の障害，塵肺症，胸部 X 線画像の変化，肺線維症，結節，珪肺症のおそれ。

切断加工等で生じる粉じんの皮膚への接触により皮膚の発赤が生じ，中程度の刺激性を生じるおそれ。

切断加工等で生じる粉じんが眼に入ることによる眼の腐食のおそれ。

③注意喚起語：危険

④安定性及び反応性：通常の保管及び取扱いの条件においては，安定です。

⑤標章

6. その他の注意事項

①製品の色調は製造ロットなどによって異なる場合があります。また，シーラーなどの表面処理によって，色調・光沢が変化する場合があります。

②地震，風，振動など外力の発生や被覆対象の鋼材が大きいことによる耐火被覆板の脱落防止のため，標準施工の支持材に加え，別途支持材（けいカル同質材･金属材など）が必要な場合があります。また，これらの支持材は意匠性や現場状況を考慮して施工する必要があります。

③製品を廃棄する場合は産業廃棄物として取り扱う必要があります。分別した製品を産業廃棄物として処分する場合は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い，ガラスくず・陶磁器くずとして処分してください。なお，当社でリサイクルすることも可能ですので希望される場合は当社営業担当者にご相談ください。

④はっ水製品は水漏れにより製品表面が濡れたように見えることがありますがはっ水性能への影響はありません。

⑤製品表面の斑点（白色，灰色など）は通常の製造条件で発生するけい酸カルシウム粒ですので，品質への影響はありません。

⑥海外でのご利用につきましては , 別途当社営業担当者にご相談ください。

⑦各種の注意事項は最新情報をもって更新することがございますので，詳細は当社ホームページを参照してください。

7. 免責事項

製品をご利用の際，万一製品に関する問題が生じた場合には当社の営業担当者にご連絡くだされば誠意をもって対応いたしますが，以下の免責事項に該当する場合には当社は責任を負いかねますのでご注意ください。

1. 当社や各種の認定書・仕様書などの定めに従わないことにより問題が生じた場合。
2. 前述の禁止・注意事項に従わないことにより問題が生じた場合。
3. 当社が推奨する標準仕様を明らかに逸脱する独自の仕様･施工方法･材料・部品などにより問題が生じた場合。
4. 当社の責任施工範囲外での施工・現場管理などに起因して問題が生じた場合。
5. 建物の構造･下地の変形, 老朽化や外部からの衝突など, 当社の製品･工法以外の外的要因により問題が生じた場合。
6. 製品の引き渡し後に当社以外の者により構造・性能・仕様などの改修が行われ，これにより問題が生じた場合。
7. 使用者もしくは第三者の故意または過失により問題が生じた場合。
8. 通常の経年変化に伴うほこりや排気ガスなどにより汚れなどの問題が生じた場合。
9. 通常想定される環境条件（温度・湿度・気圧・水圧・その他）以外の条件下での使用，保管（貯蔵），輸送などにより問題が生じた場合。
10. 地震，台風などの天災などの特殊な要因により問題が生じた場合。
11. 止水工事の不備による浸水や，通気・断熱・水蒸気供給などの湿気環境の諸条件により結露水が発生する，或いは極めて高湿度となるような環境下での使用・保管（貯蔵）・輸送などにより，藻類やカビ，またはビスなどの金属類の錆によって汚染などの問題が生じた場合。

会　社　名　：日本インシュレーション株式会社
住所（生産事業部）：岐阜県瑞穂市野田新田字北沼 4064-1
電　話　番　号：058-326-3221
F A X　番　号：058-327-3821